

筑前町 学校教育推進

R 8



志をもって意欲的に学び、自律心と思いやりの心をもつ、たくましい子供の育成

- 1 地域とともにある学校づくりの推進
- 2 確かな学力を育み、個性や能力を伸ばす学校教育の充実
- 3 心づくり・体づくりの推進
- 4 いじめ・不登校等に対する生徒指導体制の確立
- 5 特別支援教育の充実
- 6 人権教育の推進
- 7 教職員の資質向上と人材育成
- 8 教育環境の整備

筑前町教育委員会

1 地域とともにある学校づくりの推進

目標⇨児童生徒質問紙「学校に行くのは楽しい」の項目において肯定的な回答をした児童生徒の割合
小：90% 中：85%を超える

「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」の充実に努めます

【学校運営協議会を機能させるための3観点】

- 「地域とともにある学校づくり」「学校とともにある地域づくり」をめざす
- 「熟議」「協働」「マネジメント」をもとにした実践を行う
- 委員全員の「当事者」意識を大切にした学校運営への参画を行う

筑前町CS研修会

研修や協議を実施し、町や学校の課題を共有し、解決に向けた方策を検討する。

成功体験や他者評価による自尊感情の醸成

学校運営協議会

課題解決に向け熟議し、マネジメントによる協働実践を図る。

地域



地域ボランティアによる朝のあいさつ運動

学校



学習サポーターとの連携による補充学習

家庭



子供の良い行動や努力を肯定し、言葉による賞賛

※「地域・学校・家庭」の取組は一例

筑前町CS報告会

各校が取り組んだ1年間の実践を報告し合い、次年度のCSの充実につなげる。



「児童生徒が主体となる取組」「保護者等と連携した取組」を推進します



生徒会によるかがし祭りへの参加

学校運営協議会や保護者のサポートのもと、子供が主体となり、学校行事や町のイベントに参加するための企画・運営を行いました。子供が「やればできた」と実感する活動となりました。



中学生による小学生体力測定サポート



児童が企画運営する学校行事

小・中学校が連携して行う「協働活動」「学び合い活動」によって自己有用感が高まっています。



小・中合同学習会

2 確かな学力を育み、個性や能力を伸ばす学校教育の充実

指標→全国学力・学習状況調査の学力調査の各教科の標準化得点が、過去最高値を上回る

『筑前町学力向上推進プランR8』を推進します

筑前町学力向上推進プラン R8

家庭・関係機関との連携

家庭学習の充実

- AIドリルによる個別学習
- 効果的な予習・宿題の実施、丁寧な評価と活用
- 家庭学習強化週間の協働

放課後学習の充実

- 小学校・中学校アフタースクールを通じた連携

多様な子供たちの「深い学び」の充実

確かな知識の習得

- 目的に応じて文章を読み、自分の考えをもつ活動を位置付けた授業づくり
- 学力調査問題や入試問題を活用した授業づくり

自立した学び 「自分で選んで、自分で決める」

- 自らの学びを選択・調整する授業づくり
- 子供の単元計画(学びの可視化)
- ルーブリック(目標の共有)

一人一人の学習状況に応じた支援

学習集団

課題設定

教材・教具

学習活動

算数・数学科の重点

教員の意識・指導力の向上

校長のマネジメント強化

- 客観的なデータを基にした検証と改善

研修の充実

- 町内合同研修による研鑽(GIGAスクール甲子園08)
- 更新端末や生成AIに対応できる校内研修の実施

協働した授業づくり

- チーム担任制(専科・交換授業、複数担任等)を通じた人材育成

学力の基盤づくり

自ら課題を見つけ解決する力の育成

- 児童会・生徒会活動を通じ、困難を乗り越え協働する体験の充実

自尊感情の醸成

- 「やればできた」を実感するコミュニティ・スクールの充実
- 異年齢交流を通じた自己有用感の向上

個に応じた指導の充実

- 学力層に応じた指導と家庭学習の充実
- AIドリルを活用した個別最適な学びの充実

情報活用能力の育成

- 情報社会に参画するための規範意識の確立
- デジタル学習基盤の仕組みの理解と適切な活用
- 先端技術およびAI活用リテラシーの育成

教育委員会の支援

組織的・計画的な取組の充実

- 町の調査結果分析と情報提供
- 関係施策の評価と改善策の提示
- 学力向上推進協議会の開催

研修会の充実による人材育成

- 経験年数、教育課題に応じた町独自の教職員研修会の実施
- 県外視察の実施と成果の還元

マネジメントの強化

- 学力向上コーディネーターPT会議の充実
- GIGAスクールPT会議の充実

放課後学習の充実

- 放課後アフタースクールの充実(数英コース、英会話コース)
- 講師陣との生徒の学習状況の共有

ICT活用支援

- ICT教育推進研修会
教育情報化アドバイザー(中村学園大学 山本教授) 招聘

第1回…全教員参加の合同研修会
(GIGAスクール甲子園08)
第2回…各小・中学校での研修会

- GIGAスクールPT会議の開催
生成AI等の活用に関する協議
- ICT支援員の端末更新に伴う重点配置



英語力向上事業

- ALT 5名配置
- 英検受験補助制度
- 英単語大作戦の実施
- ライティングアプリの活用
- 英語スピーチコンテスト開催
- APUと連携した留学生との交流
- 北九州英語村体験学習の実施
- 外国語指導力向上研修の実施

アフタースクール (放課後学習)の実施

中学生

県立および私立高等学校等での指導経験があり、専門的指導力の高い講師による放課後学習を実施します。

○数・英コース } 併願可
○英会話コース }
基礎と活用クラスに分けて、
少人数で自分に合った学習が
できます。



小学生

ボランティアが中心となり、週2回程度
学習活動や体験活動を実施します。
(学校により実施方法等が異なります)



筑前町英語カグランドデザイン

児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上に向けて、異文化に触れ理解する段階から、自ら考え、英語で発信する段階へと高めていく。その実現のために、授業で身に付けた英語力を試したり、新たな課題を設定したりするための交流活動やコンテスト、検定等の体験の場を保障する。



論理的に発信する
～ English Workshop Master ～

- ・ライティングアプリの活用
- ・町内ALTによる英検夏期講座
- ・英語スピーチコンテスト ・英検受験

中学3年生



ALTとじっくり語り合う
～ English Workshop Challenge ～

- ・町内ALT5名とのWorkshop
- ・英語スピーチコンテスト
- ・英検受験

中学2年生

つながる楽しさを知る
～ English Workshop Start ～

- ・留学生とのWorkshop【大学連携事業】
- ・北九州英語村体験学習
- ・英語スピーチコンテスト
- ・英検受験

Challenge starts!

中学1年生



思いを伝える
～ English Speech ～

- ・英語スピーチコンテスト
- ・町内ALTと創る
スピーチコンテスト攻略セッション
- ・英検ESG受験

Challenge starts!

異文化にふれる ～ English Touch ～

- ・留学生との異文化交流【大学連携事業】

小学5年生

小学6年生

ALTの配置



5名のALTを各学校に配置

全中学生に
英語検定試験の
受験費用を全額補助

英語検定
受験費用補助

英検チャレンジ

- ・過去問題 ・対策アプリを活用した学習会の実施

英単語大作戦 ・コンクールの実施
・習得単語一覧の配布 ・家庭学習の工夫

外国語指導力向上研修
全外国語科教員を対象とした月1回の研修実施

3 心づくり・体づくりの推進

指標☞児童生徒質問紙「将来の夢や目標を持っていますか」の項目において肯定的な回答をした児童生徒の割合
 小：80%以上か全国平均以上 中：75%以上か全国平均以上
 指標☞全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点が、全区分（小中、男女別）で全国平均以上

キャリア教育で、「夢や志」を育み、自尊感情を高めます

- 「夢や志を育む筑前っ子育成プラン」を踏まえ9年間を見通したキャリア教育に取り組み、学ぶことや働くこと、生きることの尊さを実感させ、学ぶ意欲を向上させます。
- キャリア・パスポート（小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる活動を児童生徒が記録し蓄積する教材）を活用し、キャリア教育の充実を図ります。



小学生 10歳の節目を迎えて

三輪小学校 東小田小学校
 中牟田小学校 三並小学校



小・中学校連携「草場川へおいで」 三輪小学校 三輪中学校



小学生 未来夢プラン 中牟田小学校



中学生 職場体験 三輪中学校 夜須中学校



食育の推進、体力・運動能力の向上に取り組めます

- 児童生徒が健全な食生活を実践し、健康で豊かな人間性を育ていけるよう、学校教育活動全体を通じて、総合的に食育を推進します。

➤ 教科等における食に関する指導を充実します。

- 家庭や地域と連携し、体験活動を取り入れた授業を工夫します。
- 栄養教諭、養護教諭の専門性を生かした授業を実施します。



➤ 学校給食の充実を図ります。

- 全校のランチルームに食育コーナーなどの環境を充実します。
- 毎月初めの「和食の日」や19日の「食育の日」をはじめ郷土食や行事食の充実を図ります。
- 第4次筑前町食育推進計画を踏まえ、食育の充実に取り組めます。
- 「筑前町学校給食における食物アレルギー対応方針」に基づく食物アレルギーへの適切な対応を行います。



郷土料理「筑前煮」の献立

- 日常的に運動を楽しみ、自ら体を鍛える児童生徒を育てるために、体育科学習、体育的行事等の取組を充実します。

➤ 体育科学習、体育的行事等の指導を充実します。

- 体育科における運動量の確保を前提とした授業づくりを行います。
- 自己やチームの目標に向かって粘り強くチャレンジする授業、達成感や満足感を育むような体育的行事を行います。

➤ 教育活動全体を通して体力向上に取り組めます。

- 「1校1取組」「体力アップシートの活用」等を通して、体力向上に取り組めます。



1校1取組
「なわとびチャレンジ」



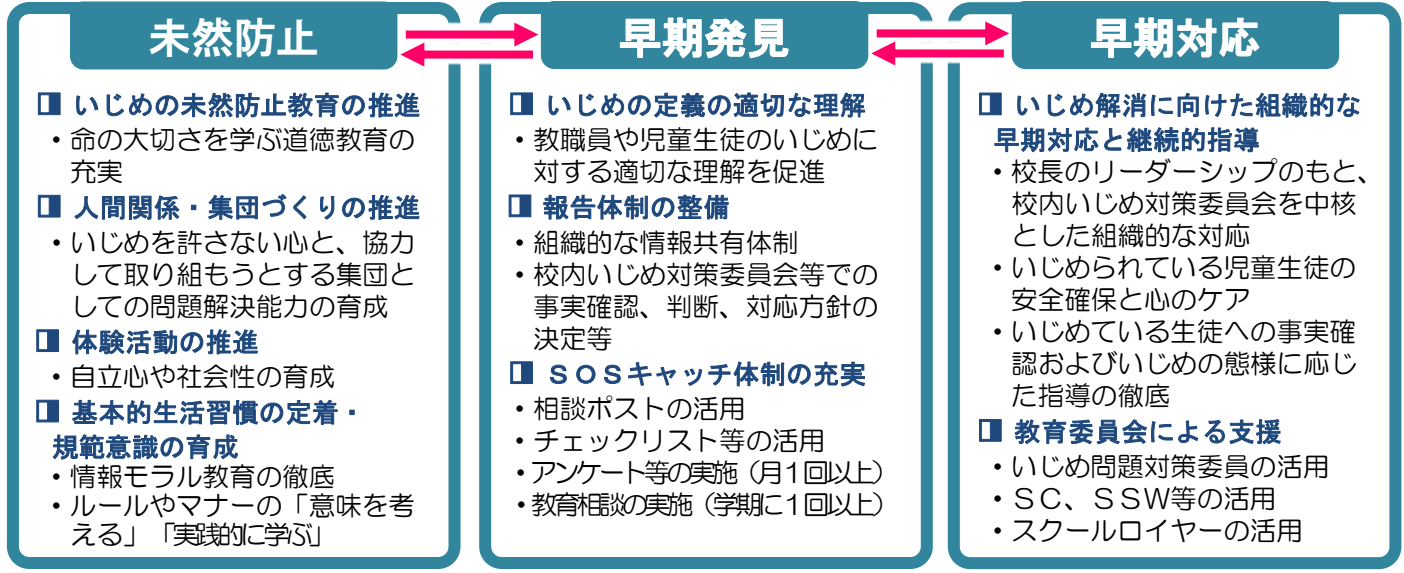
スポコン広場
「ドッジボールラリー」

4 いじめ・不登校等に対する生徒指導体制の確立

指標 1000人当たりのいじめ認知件数 全国件数以上
不登校児童生徒の復帰率 全国平均以上

いじめの未然防止・早期発見・早期対応に取り組みます

「福岡県いじめ防止基本方針、筑前町いじめ防止基本方針、各学校いじめ防止基本方針」に基づき、県教育委員会・町教育委員会・学校が連携し、組織的な取組を図ります。



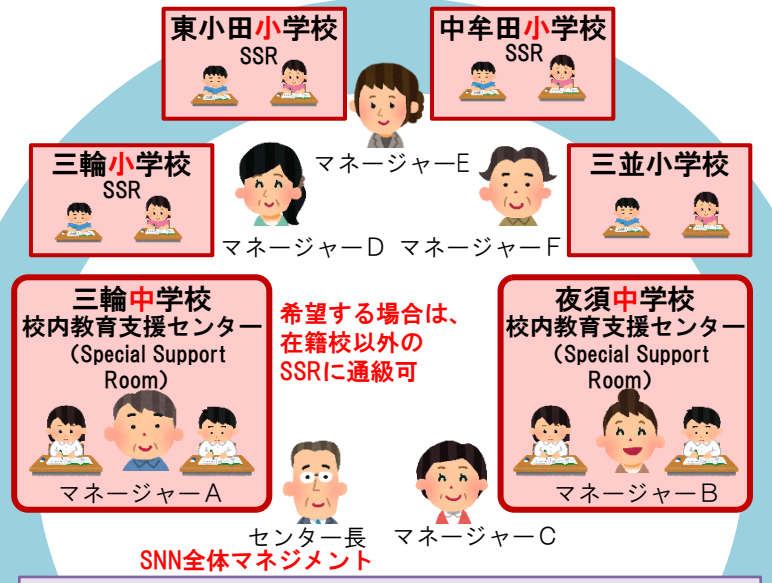
不登校の復帰支援・不登校の早期発見早期支援に取り組みます

「教室には入れないが学習したい児童生徒への学習支援や所属学級への復帰支援を行います。」

筑前町 教育支援センターネットワーク (Special Support Network)

教室に入れない子供の学びの保障と居場所づくり

- #### マネージャーの役割
- 子供の学びの居場所のマネジメント
 - 計画、支援、記録
 - 担任等との連携
 - 保護者との面談
 - 新たな不登校を生まない取組
 - 不登校兆候の早期発見
 - 校内不登校対策委員会に参画
 - 「彩」の総合的拠点機能の構築
 - 運営方針の共有
 - 運営上の課題解決



- #### 教職員の役割
- 教員の授業時数に応じて教科の指導
 - 出席はTeamsで確認（児童生徒がQRコードで入力）
 - 学習プリント等の確実な配布（担任・教科担任→本人、マネージャー）
 - 学級担任と入室生徒とのコミュニケーション
 - 生徒の状況を考慮した所属学級への復帰支援

- #### 入級の手順
- 協議
 - 担任が本人、保護者の意向を確認した上で、校内不登校対策委員会で協議
 - 説明・試行利用
 - 学習方法や生活のルール等を説明後、試行利用
 - 申請
 - 児童生徒・保護者の意向を確認し、保護者が入級申請
 - 調査票
 - 学校が入級児童生徒調査票作成

教育支援センター推進チーム

町教育支援センター長・マネージャー（指導主事）
校内教育支援センターマネージャー（指導主事）
教育課長、指導主事、SSW、OT、支援ボランティア

月1回 推進チーム会議

- 共有…利用状況
- 不登校状況
- 協議…課題解決の方向

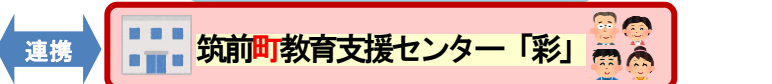
週1回 マネージャーミーティング

- 確認…学習や生活の様子
- 支援の妥当性

時間割例

校時	Aさん	Bさん
1	国語【遠隔】	総合【学級】
2	数学【A/R】	社会【遠隔】
3	美術【美術科教員の直接指導】	

- #### 学習の内容と方法
- 各自の状況に応じて学級担任・マネージャーと相談し、時間割を作成
 - 学習の形態は、①教科担当の授業②AIドリル③遠隔授業④各教室で学習に参加
 - ICTの有効活用（遠隔、動画視聴、AIドリル等）
 - 校内の時刻に合わせて学習

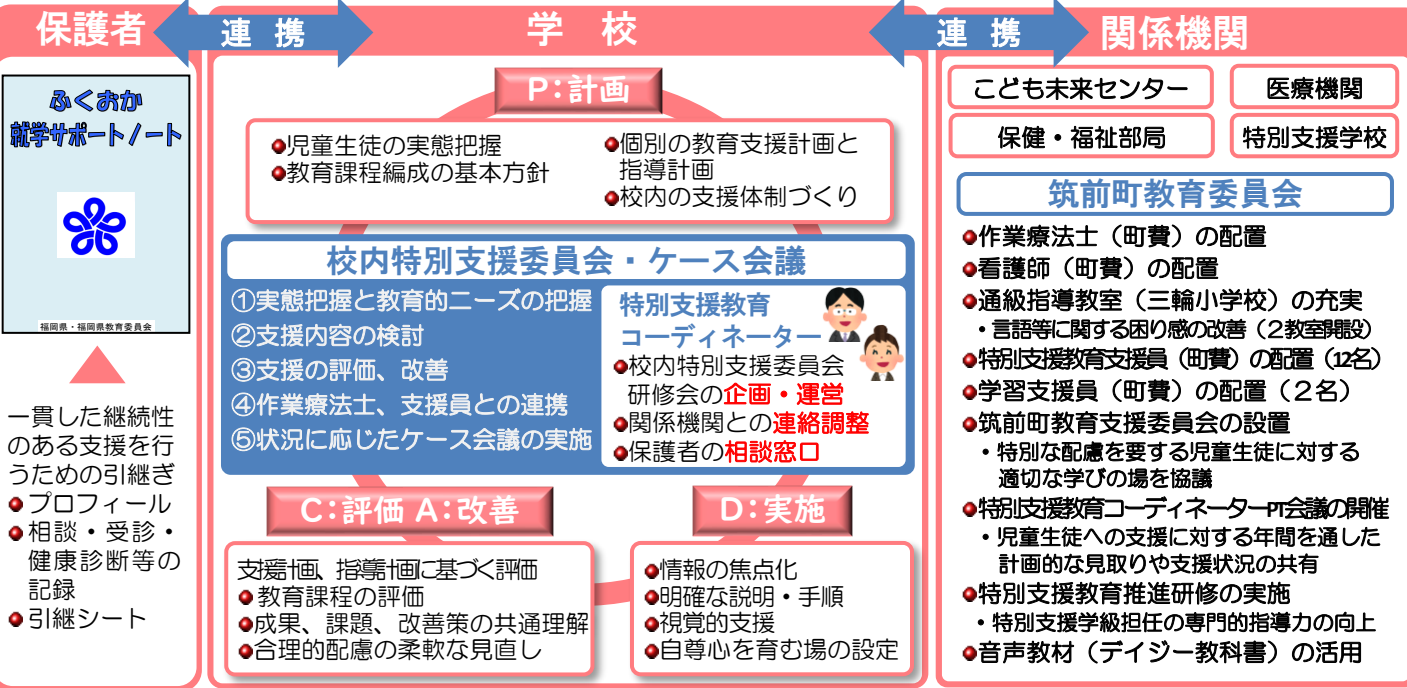


5 特別支援教育の充実

目標 特別支援学級の個別の指導計画の見直し3回（前期・後期・年度末）実施：100%

関係機関と連携し、学校が組織的に児童生徒を支援します

- 学校が、保護者や関係機関と一体となって、組織的、計画的、効果的に児童生徒一人一人の自立と社会参加を支援します。
- 一人一人の教育的ニーズ等に応じた合理的配慮を提供します。
- 作業療法士が各学校を訪問し、学校支援、保護者への就学・発達相談を実施します。

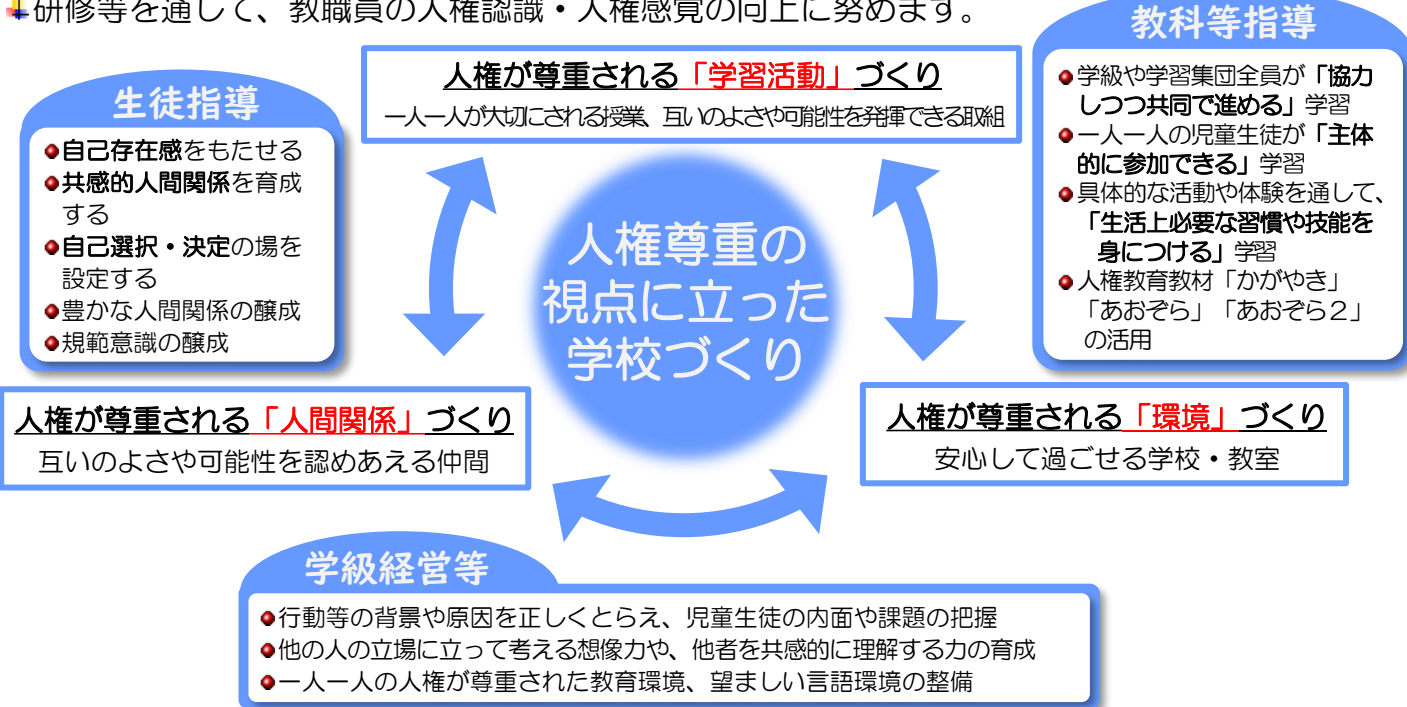


6 人権教育の推進

目標 児童生徒質問紙「自分にはよいところがあると思いますか」の項目において肯定的な回答をした児童生徒の割合 小：90% 中：85%以上
 目標 児童生徒質問紙「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目において肯定的な回答をした児童生徒の割合 100%

教職員が一体となり、学校の教育活動全体を通じた人権教育を推進します

- 人権が尊重される「学校づくり」に取り組みます。
- 「個別の人権課題に対する取組」や「いのちの授業」の充実を図ります。
- 研修等を通して、教職員の人権認識・人権感覚の向上に努めます。



7 教職員の資質向上と人材育成

指標⇒筑前町教職員研修を受講した対象者の満足度調査：4段階評価のうち評価Aを回答した教職員の割合60%以上

筑前町教職員研修を充実させます

教職員の経験年数や教育課題に応じた研修を行い、実践的指導力を磨き、児童生徒の確かな学力、豊かな心、健やかな体を育みます。

経験年数に応じた研修

筑前町1年目研修（教職経験1年目）

学習指導並びに学級経営、生徒指導等の教員としての資質向上を図ります。

グローイング・アップ研修（教職経験4～6年目教員研修）

ICTを活用した「自分で選んで自分で決める」授業づくり（単元レベル）にチャレンジし、教員としての専門性の向上を図ります。

学校間交流研修（各学校からの希望者）

グローイング・アップ研修に他校の教職員が参加し、相互に授業力の向上を図ります。

筑前町主題研修（教職経験7～21年目教員研修）

学習指導等に関する今日的課題の解決の方途を究明し、町内学校教育の充実を図ります。

派遣研修

県外派遣研修（遠方）

県内外の教育実践に学ぶことで、教育的視野を広げ、本町の学校教育の課題解決を図ります。

県内または隣接県外派遣研修

教育課題に応じた研修

学校運営研修

組織的な学校運営の充実を図ります。

学校経営研修（校長）

校務運営研修（教頭）

教務担当者研修

教務運営に関するマネジメント力の向上を図ります。

特別支援教育推進研修

特別支援教育に対する正しい理解と認識を深め、専門的指導力の向上を図ります。

ICT教育推進研修

生成AIを含めたICTを活用し、「自らの学びを選択・調整する」授業力の向上を図ります。

いじめ・不登校等対応研修

いじめおよび不登校等問題の対応に係る資質能力の向上を図ります。

8 教育環境の整備

指標⇒老朽化が進んでいる校舎外壁の改修工事：6校のうち2校（4校改修済）
小・中学校体育館に空調設備の設置：6校のうち3校（3校はR9年度）
小・中学校の洋式トイレ改修工事：6校のうち3校（1校改修済 2校はR10年度）

安心、安全と魅力ある教育環境の整備に努めます

教育の情報化に対応したICT環境の整備や快適な学習環境の整備、安全・防災対策の推進の実現に努めます。

施設の管理及び整備

ICT環境の整備

- ・タブレット端末の更新
- ・校務DX化に向けた計画的な整備
- ・連絡アプリ「tetoru」の活用
- ・AI搭載デジタルドリルの運用・管理

学校施設の管理・整備

- ・学校施設の安全管理と計画的な整備

教職員の服務規律・職務環境

- ・教職員不祥事防止研修会の実施
- ・教職員のメンタルヘルスの保持対策の実施
- ・筑前町教職員働き方改革指針に基づく取組の実施

安全・防災対策

- ・筑前町学校安全対策委員会の実施
- ・スクールガードリーダーによる地域巡回指導の実施
- ・通学路危険箇所巡回調査の実施

